

西田つよし

考動!

～今、この想いが未来を動かす～

未来のくさつへ考動!



草津生まれ、草津育ち  
ONE OK ROCKが  
大好きです。

西田つよし プロフィール

昭和36年4月2日生まれ 62歳  
株式会社かなや 代表取締役

趣味 ドラマ鑑賞・映画鑑賞  
身長 182 cm  
血液型 O型

平成15年 9月 草津市議会議員初当選  
令和元年 9月 草津市議会議員5期目当選

平成28年10月 草津市議会第63代議長  
令和2年10月 草津市議会第68代議長  
令和3年10月～ 議会運営委員会委員長  
令和4年10月～ 保守系最大党派草政会会長  
上記以外にも議会選出の監査委員、  
各常任委員会の正副委員長を歴任

平成24年～ 笠縫東学区まちづくり協議会  
文化・教育・体育部会 部会長  
平成26年～ 草津市サッカー協会顧問  
平成27年～ 笠縫東学区まちづくり協議会 副会長  
令和4年～ 笠縫東学区体育振興会顧問  
etc...



<http://kodo-tsuyoshi.net/>

西田つよし後援会

〒525-0014 草津市駒井沢町268-1  
TEL.077-568-2080 FAX.077-568-1677  
✉ maru.us23@gmail.com

不器用だけれども夢だけではでっかい  
政治家を目指すのではなく  
ひとりの人間として  
このまち草津に暮らす人々の笑顔がみたい  
多くの政策を雄弁に語るのではなく  
素直にこのまちを見つめ  
人々の笑顔のために  
今、何ができるのかを考え  
一つでも多く実現していきたい

西田剛

平成15年初当選の時に掲げたこの想いを胸に  
持ち続け、これまで、そしてこれからも歩んで行  
きます。



真に豊かで住みやすく、生き生きとしたまちづくりを実現するため、

# 西田つよしは **考動** します。

## 考動1 高齢者が安心して在宅医療が受けられるように

超高齢社会において、病気や障がいがあっても、「誰ひとり取り残さない」の理念の基、地域に暮らす人たちの声を反映させながら、その人がその人らしく安心して我が家で暮らせるように在宅医療体制の強化を推進してまいります。



## 考動2 保育士と教師の働き方改革の推進

健全な保育園運営のため、保育士の負担軽減と保育における環境整備に向けて取り組みます。

また、中学校運営の健全化を図り、生徒がこれまで以上に学べる環境を、そして教師の働き方改革の実現に向けて取り組みます。



## 考動3 ロクハ公園プールを徹底したレジャープールに

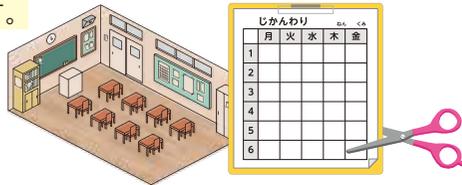
市民(競技用)プールが完成間近となりましたが、これは草津市に以前からあるロクハ公園プールの在り方を見直す絶好の機会であると考えます。

既存のプールを徹底したレジャープールに生まれ変わらせ、今のニーズにあったかたちに進化させることで、市民プールとの差別化を図り、ロクハプールが今まで以上に大人も若者も子どもたちも楽しめるものに、そしてそれにより草津の賑わいと経済効果が得られる拠点となるよう提案してまいります。



## 考動4 思い切った「時間割改革」で子どもたちの教育環境を改善!

45分の授業を40分に短縮し、午前中に5コマにして集中して行う「午前5コマ授業」による効率的で質の高い授業を、そして午前にカットした5分×5コマを用いてドリルを使った学習、授業の補足や自ら問題を発見して調べていく総合的な学習の時間を行い子どもたちの学力向上を目指しつつ、5コマ授業によって45分下校時間が早まることで、教員の長時間労働の改善をめざす、思い切った時間割改革を提案します。



教員の業務があまりにも負担の大きいものであるということから、昨今教員を目指す人が減り続けている状況で、子どもたちの教育環境の質の低下が懸念されています。

この状況を食い止めるため、前述のような改革をおこなない、加えて学校内での業務を専門化して人員を配置することによる教員の負担のさらなる軽減、かつ教育環境の質と学力の向上が促される、子ども、保護者、教員の「小学校三方よし」を提案します。



その他草津市が取り組まなければならない課題について引き続き議会で議論を重ね、発信してまいります。

- 烏丸半島9haの土地の利活用
- 道の駅草津リニューアル
- 草津PAハイウェイオアシスを早期実現 etc...

## 5期目に行った主な取り組み

地域や市内における要望事項に取り組み実施出来た案件そして現在も継続している案件に取り組んできました。

### 旧草津川JRトンネル上道路の拡幅

これまで、どんな方法を用いても「動かなかった拡幅工事」が私のこれまでの議員生活の中で培った人間関係により実施されることになり、ようやくこの度令和6年度2月の供用開始となりました。



### 提案内容が実際に予算化

2度の議長経験において議会改革を実施のために、様々な提案をし議会運営を前進させました。

また市が行う各事業施策に対しても様々な提案をし、我が会派草政会メンバーと共に進めてまいりました。

本年2月定例会において私の会派代表質問と、会派メンバーの質問及び提案をヒントに、この6月定例市議会において補正予算を生まれ反映されました。

### 18歳までの医療費を助成

子育て世代等の負担軽減を図るため、令和5年10月から、子ども医療費助成の対象年齢を、現行の12歳から18歳まで拡大。

### 第3子以降の保育料を無償化

すべての保育料の無償化を目指すものの、まずは第3子以降の保育料を無償化。所得制限なし、年齢制限なしの無償化により多子世帯にとって子育てしやすいまちの実現を目指す。

### 保育施設等の紙おむつを支給

定期的に市内の保育施設等に紙おむつを届け、おむつの名前書き等の保護者の負担や、おむつ管理に係る保育士の負担を軽減し、保育の質の向上を目指す。

### 乳児の紙おむつ等の購入費を助成

乳児の紙おむつ等の購入費の負担を軽減するため、「草津市すくすく応援事業」として一人当たり30,000円の商品券を支給。

### 保育士の奨学金の返済を支援

市内の保育施設に新たに就職され、奨学金を利用して就業している保育士に対し、奨学金返還に係る費用を支援し、保育人材の確保を図る。

### 保育士へ就職定着応援支援金を支給

市内の私立保育園施設に新たに採用され、継続して働く保育士を支援し、職場への定着を促進する。

これからも地元地域、そして草津市のために働きます!!